

大型ハコモノ・インフラ整備より暮らし・福祉・教育等の充実を

3月議会最終日の本会議で、日本共産党市議団として、2024年度一般会計当初予算の問題点を指摘し、改善と充実を求めて討論を行いました。

国の対策では追いつかない、物価高へ市独自の支援を

1回きりの所得税減税、低所得世帯・子どもへの給付では、止まらない物価高に追いついていません。熊本市独自の支援策実施を求めました。

学校給食・子ども医療費助成・第2子以降の保育料等の無料化を

各種子育て支援予算が提案されましたが、直接経済的負担軽減につながり、県下自治体でも遅れている「学校給食無償化、子ども医療費助成の完全無料化」第2子以降保育料等の無料化こそ、真っ先に実施すべきです。

学校プール民営化や学校給食調理場の統廃合・民営化は中止を

「教育」と相いれない給食やプールの民営化等は、中止を求めました。

市役所の非正規雇用の是正と

生活保護ケースワーカー・児童相談所職員の不足、早急な解消を

学校の「学期雇用」などの非正規雇用是正と、定数に対し不足している生活保護ケースワーカーや児童相談所職員の早急な確保を求めました。

高齢者の楽しみを奪う「老人福祉センター」4カ所の廃止はやめて

「老人福祉センター」廃止は、高齢福祉増進に逆行、拡充こそ必要です。特に河内老人福祉センターは低料金の温泉・交流に、存続の声がありました。

「市役所建替え」の推進、「10分・20分構想」調査費のムダは中止を

市民合意を欠いた「市役所建替え」推進経費4,300万円、高規格道路「10分・20分構想」調査費2億6,000万円は大きなムダ。中止すべきです。

【3月議会の主な議案の賛否】 ○：賛成 ×：反対

(内容)	共産	自民	熊本自民	市民連合	公明	参政	維新	田尻	山中	瀬尾	筑紫
2024年度一般会計当初予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国保料の値上げ予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険料値上げ予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長・特別職、議員等の給与等引き上げ	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
国民健康保険料引き下げ等を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

*最終日の本会議では、市長提出議案の「熊本市第8次基本構想・基本計画」に対し質疑を行い、「2024年度一般会計当初予算」「熊本市第8次基本構想・基本計画」の問題点を指摘し反対討論を行いました。

*熊本市生健会から提出された「国民健康保険料の負担軽減等を求める請願」に賛成討論を行いました。止まらない物価高・下がる年金の中で、国民健康保険料9億円、介護保険料3億円の負担増は許されません。

弁護士による「無料法律相談」のご案内

日本共産党が毎月定例で行っている無料の法律相談です。どなたでもご利用できます。また、生活相談も合わせて行っています。

「事前予約制」です。ご希望の日時に電話予約をお願いします。

- 4月17日(水) 午後2時～4時
中央区・たんぼぼ法律事務所(大江5-16-1-1F) ☎328-2656
- 4月30日(火) 午後3時～5時
東区生活相談所(新生2-5-18ハイツふかだ1F) ☎328-2656
- 5月14日(火) 午前10時～午後4時
西区・さくら法律事務所(京町本町1-22) ☎090-8667-3148
- 5月16日(木) 午後1時～4時
南区・菜の花法律事務所(南区江越1-17-12) ☎322-7731
- 5月20日(月) 午後6時～8時
北区生活相談所(武蔵ヶ丘1-10-1) ☎338-2001

日本共産党
熊本市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1
発行：日本共産党熊本市議団

NO. 1364
2024年4月14日号
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
HP：共産党熊本市議団



検索



上野みえこ
(中央区)



いせり栄次
(東区)

【市役所建替え】

情報は隠さず、市民への説明責任を「サウンディング調査」の結果は400枚の「海苔弁」

熊本市は、庁舎建替えについて民間事業者の提案を募集する「サウンディ



ング調査」を実施。しかし報告された調査結果は概略のみでした。党市議団が調査結果を開示請求すると、回答書400ページのほとんどが真っ黒に塗りつぶされた、いわゆる「海苔弁」が開示されました。見えたのは、タイトルと市が示した条件部分のみです。

厚木市は、サウンディング調査結果をわかるように提示

庁舎特別委員会視察した神奈川県厚木市では、同じく市役所建替えに関わって、「本庁舎敷地跡地等活用に関するサウンディング調査」を行っています。その結果は、事業者が回答した項目ごとに整理して、ホームページで公開されています。

厚木市はプロポーザル契約でも市民に丁寧な情報公開

熊本市は、庁舎整備推進支援業務をプロポーザル方式で随意契約しました。公開プレゼンテーションも行わず、結果は各事業者の「総得点のみ」の公表でした。

一方、厚木市は「プロポーザル契約」で、「公開プレゼン」を実施、審査結果も評価項目ごとに詳細な結果を公表しています。

大事な部分を非公開では、市民の理解は得られません

建替え根拠「耐震性能」を検証した耐震性能分科会の会議録を非公開にした上、民間参入の整備と言いながら「サウンディング調査」の結果も真っ黒な墨塗の「非公開」では、市民の理解は得られません。

立野ダムの「危険性」に対する対応を日本共産党熊本県委員会で、国土交通省へ申入れ 党市議団も参加



4月4日、日本共産党熊本県委員会で、国土交通省へ「立野ダムの安全性について」の申入れを行いました。九州地方整備局河川国道事務所の野元総務課長が対応、国土交通大臣宛の申入れ書を手渡し、党からの要望内容を伝えました。党市議団からは、上野みえこ議員が参加しました。

完成した「立野ダム」の安全性に疑問

立野ダムは、昨年7月の大雨の影響で、工事期間が延長しました。国交省の説明は「出水による塵芥・流木が工所用仮設備に堆積、基礎工事の施工量も増加など」と説明していますが、豪雨ともいえない降雨量の洪水で、なぜスクリー

ンに流木などが被さったのか、基礎工事の施工量が増えたのか、ダムの安全性に関わる問題として疑問です。

こうした状況を踏まえ、改めて完成した立野ダムの安全性について、国の責任ある説明と対応が求められます。

【申し入れで回答を求めた事項・指摘した点】

- ①想定外の豪雨と洪水による放流口が閉塞すれば、約3,000トンの流木が下流を襲う危険があるのではないかと。対応策はあるのか。
- ②2012年の北部九州豪雨規模の洪水や熊本地震レベルの振動で、ダムの安全性は確保されるのか。
- ③国は、国家賠償法上の責任が問われる点を指摘しました。